私たちの活動を紹介します

湯梨浜町

ボランティア団体 MCC (Make a Chance for Children)

<代　表>田中（たなか）　祐貴（ゆうき）さん
<連絡先>本ページ右下へ

<設　立>令和元年７月
<会　員>８名
<活動目的>『子どもに出会いを！』をテーマに、自然体験の場などを提供。その中でさまざまな価値観をもった他者との出会いの場をつくることで、子どもたちの広い視野の獲得を目指しています。

子どもに出会いを！

県外でボランティア活動を行っていた初代代表は、転職でやってきた鳥取県中部に、青少年健全育成に関わる団体が少なく、それは子どもたちの成長の場が少ないという意味でもあると考え、団体発足を決意しました。それから「子どもに出会いを！」をキャッチフレーズとして、20代、30代の若者を中心に、「MCC」が組織されました。

活動①「サンタプロジェクト」(令和２年12月～)

クリスマス・イヴに、サンタクロースに扮して、子どもたちにプレゼントを届けるプロジェクトです。事前に親御さんから、サンタクロース登場の演出や、子どもたちに伝えてほしいメッセージを丁寧にヒアリング。預かったプレゼントを当日届けます。「夢」を叶える企画で、子どもたちはびっくりしたり、大喜びしたり（時には泣いてしまう子も…）。親御さんから預かったメッセージには「トイレに一人でいけるようになったね」とか「〇〇君（弟）のお世話をしてくれてありがとう」などさまざま。サンタさんも見てくれているんだ、と照れながら喜ぶ子どもたちの姿が可愛いです。

プレゼントをもらってハイ！チーズ！

活動②「Kickoff 湯梨浜 2030」(令和３年８月～)

スタッフ説明会を開催しながらメンバーを募ってきたものの、獲得が難しくなっていました。そんな中「関係人口」と似た発想から、湯梨浜町で地域活動をしている同世代の仲間と、つながりづくりを目的としたオンライン・プロジェクトをスタートさせました。町内で活動するゲストの活動紹介の後、事前にゲストと決めたテーマでクロストークで交流。ここでのつながりから、イベント紹介などの情報交換、お互いのイベントへの参加・協力、コラボイベントの実施など、活動の幅も広がりました。

子どもたちに絵を描いてもらった梨袋のイルミネーションを足湯に設置

他にも、湯梨浜町の地域資源「足湯」「梨袋」「イルミネーション」を掛け合わせて『湯梨ミネーション』と名付けた活動も行っています。

世代や地域を越えた交流も

他団体でも活動しているメンバーが多いので、ミーティングの雑談タイムでは、自分の世界が広がります。世代や地域を越えた交流も、魅力の一つ。運営もメンバーだけではなくKickoff～のメンバー、地域の学生さんも巻き込みながら一緒に活動することで、お互いの強みをいかしながら、子どもたちに出会いを届けていきたいと思っています。

私たちは令和5年3月より『MCC3.0』と題して新体制でのフレッシュスタートを切ったばかりです。
MCCを一緒に盛り上げてくださる方、ボランティアに興味のある方、ご連絡DM可）お待ちしております。

インスタグラム	meecount.creators.club
フェイスブック	MCC (Make a Chance for Children)
Eメール	mcc.volunteer.2019@gmail.com